

身近な植物 にも注意が 必要です

身近な植物にもご注意を！

- ① 皮膚炎を起こす植物
- ② トゲに注意
- ③ 食用の植物と間違えやすい植物



① 皮膚炎を起こす植物やキノコ

【触れると皮膚炎を起こす植物やキノコ】

ヌルデ、ハゼノキ、ヤマハゼ等 カエンタケ等



ヌルデ

※ツバキ、サザンカ、カキ等には毒を持つ、チャドクガやイラガの幼虫がいる場合があります。



ヤマハゼ

② トゲに注意

【鋭いトゲを持つ植物】

アメリカオニアザミ、ワルナスビ、アレチウリ、ノイバラ、モミジイチゴ、カラスザンショウ、タラノキ、ハリギリ等



アメリカオニアザミ



ワルナスビ



アレチウリ

③ 食用の植物と間違えやすい植物

【食用の植物と間違えやすい植物】

スイセン、ヒガンバナ：野菜のネギやニラに似ています。
コルチカム、スズラン：山菜に似ています。
チューリップの球根：たまねぎに似ています。



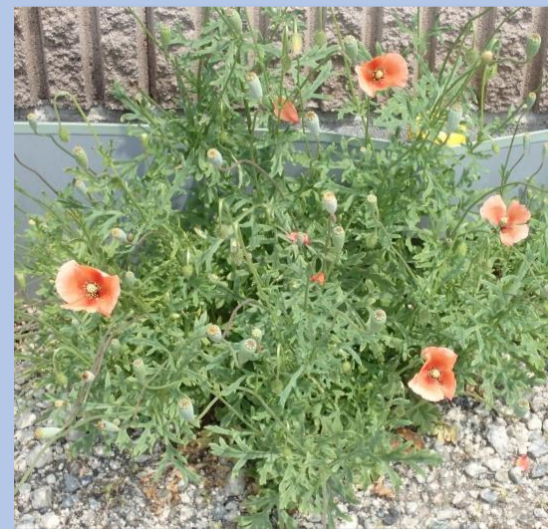
スイセン

● 基本的に大事なこと

- ◆ 多くの植物は身を守るために、強弱はあっても毒性を持っています。
- ◆ 植物をさわった後はよく手を洗いましょう。
- ◆ はっきり食用とわからない場合は絶対に食べないようにしましょう。
- ◆ 民間用法に注意し、正しい知識を持ちましょう。
- ◆ 子どもやペット等に対しても注意を払いましょう。
- ◆ 家庭菜園では、食用の植物とそうでないものを近くに植えないようにしましょう。

● 除草時の注意点(ナガミヒナゲシの除草を例に)

- ◆ 作業用の手袋を着用し、ケガや皮膚炎を防ぎましょう。
- ◆ 除草は種ができる前に行いましょう。
- ◆ その場で袋に詰めて捨てましょう。



ナガミヒナゲシ

皮膚炎を起こす恐れがあります。

毒 や トゲ など 植物が身を守るための手段を理解し、安全につきあいましょう！

藤沢市役所 / みどり保全課